



ニホンカモシカ



石転び沢



ヒメサユリ



鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊



東北森林管理局指導普及課

〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9-16
TEL: 018-836-2092
FAX: 018-836-2012



東北森林管理局

平成21年3月

緑の回廊とは

国有林野においては、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として森林生態系保護地域等の保護林を設定するなど、良好な自然環境を有する森林の保護・保全に努めてきました。

「緑の回廊」は、そういった保護林を繋ぐことにより、動植物の個体群の交流を可能にし、種の保存、遺伝資源の保全を図るために指定しています。

■緑の回廊のイメージ

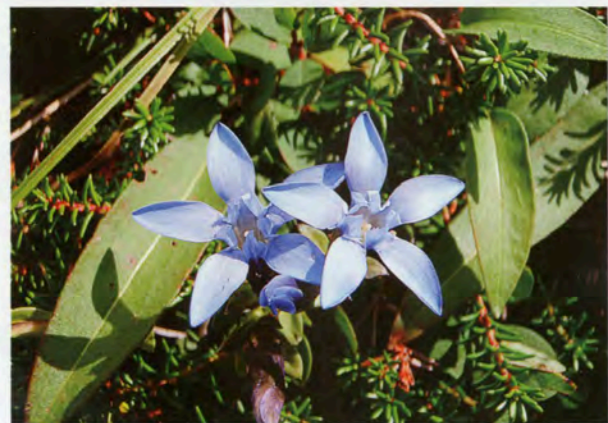


鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊

- 平成15年度に設定
- 鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊は、関東森林管理局と連携して、山形県内を一巡する形で、秋田、山形、新潟、福島、宮城県境沿いに、奥羽山脈緑の回廊の神室山から、鳥海山、月山、朝日山地、飯豊山、吾妻山を経由し、蔵王山に至る地域に約2km以上の幅で約260kmにわたって設定しています。
- 設定面積は、約64,000haで、連結される保護林約126,000haを合わせると、約190,000haになります。
- 設定は、原則として保護林同士を連続的に連結するとともに、森林生態系として保護・保全するために必要な規模・形状を有することとしています。
- 既存の奥羽山脈緑の回廊に接続する形で、山形県内の内陸部を保護林と緑の回廊が環状に囲むネットワークを形成します。



大朝日岳



イデリンドウ



西吾妻山



緑の回廊では

「緑の回廊」内の森林については、将来的に広葉樹を中心とした天然林を指向することとし、現存する人工林では、抜伐り等を繰り返しながら、時間をかけて徐々に針葉樹と広葉樹の混交する森林に誘導することとしていきます。

伐採、保育等の森林施業にあたっては、野生動植物の生息などに影響しないような伐採箇所や時期を選定します。また、野生動物の営巣などに重要な古木や餌となる植物を残すなど野生動植物に配慮します。

針広混交のための列状間伐

